

差額課税申告に係る申告期限の特例承認申請書

收受印

2
通
提
出

※個人番号又は法人番号は、
税務署提出用2通の内1通のみに記載してください。

令和 年 月 日	申 告 者	(住所) 〒 -	
		(電話番号 - -)	
		(フリガナ) (氏名又は名称及び代表者氏名)	
税務署長 殿	(個人番号又は法人番号)	↓ 個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし、ここから記載してください。	
沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律第81条第4項の規定による承認を受けたいので、下記のとおり申請します。			
記			
酒 類 販 売 場	所 在 地		
	名 称		
申請の日の属する月の前月の 末日以前6か月内の申告書 提出回数及び積込み数量	提 出 回 数	回	
	積 込 み 数 量	ℓ	
積 込 み 場 所 の 所 在 地	主たる積込み場所		
	その他の積込み場所		
みなし納税地として指定を 受けようとする場所の所在地			
納 税 地 と す る 理 由			
摘 要			
(承認番号) 第 号 令和 年 月 日 税務署長 印			
上記申請について、沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律第81条第4項の規定による承認をするとともに、上記場所の所在地をみなし納税地として指定します。			

※ 税務署処理欄	番号確認	身元確認	確認書類 個人番号カード/通知カード・運転免許証 その他 ()	入力年月日	担当者
		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未済			

差額課税申告に係る申告期限の特例承認申請書（CC1-8015）の記載要領

- 1 この申請書は、酒類の主たる積込み場所の所在地を管轄する税務署に2通提出してください。
- 2 「酒類販売場」欄は、申告書を作成し酒税帳簿等を保管する販売場を記載してください。
- 3 「申請の日の属する月の前月の末日以前6か月内の申告書提出回数及び積込み数量」欄は、期間中の全ての積込み実績を合計して記載してください。

「提出回数」欄については、次の①又は②の回数を記載してください。

- ① 承認申請をした月の前6か月間の申告書提出回数の実数
- ② 販売業免許を受けてから6か月未満の場合、次の計算式により算出した回数

実際に提出した回数 ÷ 免許取得月から承認申請月の前月までの月数 × 6 = 提出回数

（例）4月1日に販売業免許を取得し、その後申告書を4回提出、6月に承認申請書を提出した場合

4回 ÷ 2月 × 6 = 12回

（注）「提出回数」が12回未満となった場合は申請できませんので注意してください。